

シンポジウム 【BMIと倫理】

主催：株式会社 国際電気通信基礎技術研究所 (ATR)

共催：電子情報通信学会 MBEとバイオサイバネティクス研究会
ニューロコンピューティング研究会

本シンポジウムは事前申込制となっております(参加費無料)
参加希望の方は以下URLから事前にお申込みください。

事前申込URL： <http://www.keieiken.co.jp/bmi/application.pdf>

定員になり次第、事前申し込みを終了させていただきますので予めご了承ください。

はじめに

BMI技術に代表される神経科学の応用技術は急速に開発が進んでいます。

BMIは、その活用により人の身体機能の代替や回復といった社会への多大な貢献が期待される一方、脳神経科学のみならずロボット工学、情報工学等、最新の科学的知見が融合された技術ゆえに、従来の脳神経科学に留まらない倫理的な問題を孕んでいます。

本シンポジウムでは、「BMIと倫理」をテーマに、BMIの最新動向や脳と生命倫理の話を変えながら、BMIの可能性や現時点での限界・課題、今後のBMIの展望について討論して参ります。

シンポジウム概要

- 日時 : 3月14日(木) 9:30 ~ 11:30
 主催 : 株式会社 国際電気通信基礎技術研究所 (以降 ATR)
 共催 : MBEとバイオサイバネティクス研究会
 ニューロコンピューティング研究会
 会場 : D会場 玉川大学大学8号館(工学部)4階450教室
 アクセスガイド <http://www.tamagawa.jp/access/>
 以下URL玉川大学施設内地図におきまして49番の建物です。
 キャンパスマップ <http://www.tamagawa.jp/access/campusmap.html>
 登壇者 : 石井 信 (京大/ATR) 川人 光男 (ATR)
 青木 清 (上智大) 佐倉 統 (東大/ATR) ※発表順

◆ シンポジウム「BMIと倫理」

- 冒頭挨拶 石井信 (座長)
- BMIの最新の取組み 川人光男
- 脳と生命倫理 青木清
- パネルディスカッション 石井信、川人光男、青木清、佐倉統 (ファシリテータ)
- 閉会の挨拶 石井信

【計120分】

(ディスカッション内容案)

【テーマ:ニューロフィードバックの可能性と技術的、倫理的課題】

上記テーマについて、BMIの最新の取組みや脳と生命倫理、今後のBMIの展望などの話も含めて討論して参ります。

本シンポジウムは総務省研究委託「脳の仕組みを活かしたイノベーション創成型研究開発 (高精度脳情報センシング技術・脳情報伝送技術、実時間脳情報抽出・解読技術及び脳情報解読に基づく生活支援機器制御技術)」の一環として実施しています。

※当日までに一部内容を変更させて頂く可能性があります。

登壇者紹介

※発表順

■ 石井 信 (いしい しん)

所属 : 京都大学大学院 情報学研究科 システム科学専攻 システム情報論講座 論理生命学分野 教授
ATR脳情報解析研究所 動的イメージング研究室 室長

公式HP URL : <http://hawaii.sys.i.kyoto-u.ac.jp/~ishii/>

■ 川人 光男 (かわと みつお)

所属 : ATR脳情報通信総合研究所 所長・ATRフェロー

公式HP URL : <http://www.cns.atr.jp/~kawato/Japanese.html>

■ 青木 清 (あおき きよし)

所属 : 上智大学 生命倫理研究所 所長 / 上智大学 名誉教授

上智大学生命倫理研究所URL : <http://www.suibe.jp/>

■ 佐倉 統 (さくら おさむ)

所属 : 東京大学大学院 情報学環 教授

ATR脳情報解析研究所 動的イメージング研究室 客員研究員

佐倉統研究室URL : <http://sakuralab.jp/>